

性の多様性と人権 —住みよい地域づくり—

性のあり方は一人ひとり異なります。いじめや差別的対応、就職活動での困難など、LGBTQを取り巻く現状について理解を深めます。

また、カミングアウトされた際の対応の在り方やアウティングの問題性について共有し、周囲の正しい知識と理解の重要性について考えます。

日時: 令和8年11月18日(水)
14:00~17:00

会場: ピースおおさか
1階講堂

参加費: 無料 定員: 60人



かつらぎ さちこ

講師: 桂木 祥子さん

NPO法人QWRC(クオーク)共同代表
ソーシャルワーカー

2003年LGBTや多様な性を生きる人々のリソースセンターQWRCを大阪にて数人で立ち上げ、活動が続いている。LGBTQの個別支援や相談事業のコーディネーターとともに、行政機関や、福祉、医療関係でセクシュアリティに関する研修を行っている。同時に精神科勤務10年を経て現在は福祉事業所勤務。
精神保健福祉士、公認心理師。



対象者

- ・大阪府及び大阪府内市町村の
社会教育・生涯学習関係職員
- ・社会教育や生涯学習の推進に
携わっている方
- ・地域コーディネーター
- ・親学習リーダー
- ・識字・日本語教室学習支援者
- ・PTA関係者 など

申込み方法

- ①「参加申込書」による申込み
- ②「大阪府行政オンラインシステム」による申込み

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/83f2cfc9-ea67-48b1-8571-c6c9939c93e9/start>

問合せ先: 大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課 社会教育グループ(06-6944-9372)